令和８年11月19日

報道機関各位

北九州市産業経済局

学生 × 物流企業
物流課題研究“第3弾”

北九州市立大学の学生が「物流ソリューション」を企業へ提案！
～物流業界の課題解決に挑む、最終発表会を開催します～

北九州市では「北九州市物流拠点構想」に掲げる物流人材の確保・育成を目的に、北九州市立大学・物流関連企業と連携し、学生が企業の現場課題に挑む実践的な取組を実施しています。

このたび、北九州市立大学経済学部の 5 つのゼミに所属する学生約 60 名が、物流関連企業 15 社の協力のもと、**現場の課題解決策を提案する最終発表会**を開催します。

当日は、企業訪問やヒアリングを重ねて物流業界の「イマ」への理解を深めてきた学生たちが、15 グループに分かれて研究成果を発表し、企業担当者から直接講評を受けます。

是非、取材方よろしくお願い申し上げます。

記

1 日 時

令和8年11月25日（水） 9時00分～12時10分

2 場 所

北九州市立大学 1号館 201教室／202教室／301教室
（北九州市小倉南区北方4-2-1）



昨年度の発表会の様子

3 協力企業（順不同）

アマゾンジャパン合同会社 北九州デリバリーステーション、小倉運送株式会社、
九州航空株式会社、山九株式会社、阪九フェリー株式会社、株式会社ロジコム、
株式会社 YE デジタル、株式会社NTTロジスコ、カリツー九州株式会社、
九州西濃運輸株式会社、センコー株式会社、日本貨物鉄道株式会社、
日本通運株式会社、株式会社ヤマックス、ヤマト運輸株式会社 計15社

4 当日のプログラム

・学生15グループによる課題解決策発表
・1コマ毎に、質疑応答、企業からの講評
・企業との意見交換（プログラム終了後）

【学生による発表内容一覧表】

	201 教室	202 教室	301 教室
9:00～9:20	オープニング	-	-
9:20～9:30	準備･移動		
9:30～10:00	「人材をつなぎ、現場を変える」(センコー㈱)	「AI･IoT による物流課題解決」(㈱YE デジタル)	「新たな物流へーモーダルシフトの可能性」(小倉運送㈱)
10:00～10:30	「植木青果市場におけるZEROCO を利用した差別化戦略」(九州西濃運輸㈱)	「貨物列車を用いた地域ブランドの発信」(日本貨物鉄道㈱)	「採用マーケティングによるトラックドライバー確保の施策」(㈱ヤマックス)
10:30～10:40	休　憩		
10:40～11:10	「市営住宅への共用宅配ロッカー設置実証実験の提案」(アマゾンジャパン(同))	「人手不足を乗り越える新たなワークモデル～作業のマニュアル化と分業化～」(㈱NTTロジスコ)	「若手人材の採用と定着に向けた提案」(カリツー九州㈱)
11:10～11:40	「ひびき港を主役に!!」(日本通運㈱)	「物流はどこまで自動化できるのか」(山九(株))	「未来の宅急便ネットワーク像～地域と物流が支え合う新しい配送のかたち～」(ヤマト運輸㈱)
11:40～12:10	「新たな物流時代～北九州と関西をつなぐ資源循環と環境特化モーダルシフト～」(阪九フェリー㈱)	「物流企業における採用マーケティングの効果測定と改善に関する研究」(㈱ロジコム)	「北九州空港を活用した九州産錦鯉の輸出」(九州航空㈱)

5　参加者

北九州市立大学　経済学部の５つのゼミ生(約60名)

＜参　考＞

第１弾 / 課題提起

・日　時：令和８年５月２７日

・内　容：協力企業によるプレゼンテーション（企業⇒学生）

第２弾 / 企業見学、理解の促進

・日　時：令和８年７月から１０月

・内　容：現場視察、企業へのインタビュー





【問い合わせ先】産業経済局　企業誘致課(課長:柿野　係長:蓑田)
電話:093-582-2065 ／ FAX:093-582-1202